はじめに

自然環境の中で行われるアウトドアアクティビティにおいて“100%の安全”はありません。はれがさやアクティビティーズではそれをできる限り 100%に近付けるためにリスク管理の徹底を図っておりますが、ケガや事故なくアクティビティを楽しんでいただくためには参加する皆様のご協力が不可欠です。

自然環境の中では少しの不注意が事故につながる可能性があることにご留意いただき、細心の注意を払って準備、行動することをお約束ください。

雪山登山基礎講習のご案内



山でのあなたのその行動、その言動、そのスタイル。
実は山ですれ違う人に冷笑されているかも！？

年々増加する雪山遭難。その要因は、スキルが不足しているにも関わらず、それを自覚することもなく雪山に向かう登山者（およびバックカントリーライダー）が多いからに他なりません。
あなたはそんな“遭難予備軍”のひとりではありませんか？

夏山より桁違いにリスクが高くなる雪山においてまず重要なのは、「自分に不足しているスキルを知ること」。「知る」ことなしに、リスクに「備える」ことはできないからです。

(1) 夏山に何度も登っているから大丈夫！
(2) 本を読んだから大丈夫！
(3) インターネットで調べたから大丈夫！
(4) 知り合いに連れて行ってもらうから大丈夫！
(5) 人が多い山にしか行かないから大丈夫！
(6) 誰かの踏み跡を辿ればいいから大丈夫！
(7) 地図アプリや GPS 機器があるから大丈夫！
(8) 登山道に目印が付いているから大丈夫！
(9) 天気がいい日にしか行かないから大丈夫！
(10) 装備は一通り揃っているから大丈夫！
(11) 足りない装備は借りればいいから大丈夫！

などなど。もしあなたにひとつでも当てはまるものがあれば要注意。残念ながらすでに遭難に片足を突っ込んでいます。

「雪山登山基礎講習」の目的は、巷に溢れるそんな“遭難予備軍”を一人でも減らすことです。
よくある大会場で講師が一方的に話すような講座ではなく、ご参加いただく一人一人の疑問を解消できるような“かゆいところに手が届く講習”となるよう心がけております。
登山やバックカントリーを楽しむ人が知っておきたい雪山登山の基礎を、座学と実習を併せて学ぶ機会としてご利用いただければと思います。

（担当講師　渡邊　亮）

[対　象]
・これまで登山について登山教室などで体系的に学んだことがない方。
・雪山登山やバックカントリーをこれから始めたい方。
・雪山登山やバックカントリーについて、本やインターネットでしか勉強したことがない方。
・計画や準備等を他人任せで雪山登山やバックカントリーを楽しんでいる方。
・雪山登山やバックカントリーの装備は持っているが、使ったことがない方。
・登山地図アプリを使って雪山登山やバックカントリーを楽しんでいる方。

[内　容] 1. 登山地図アプリ依存のリスクを理解していない、残念な登山者にならないための雪山読図講習【準備編】

開催要望が多かった無雪期版のはれがさや登山塾「読図基礎講習」が、「雪山読図講習【準備編】」として復活しました。
積雪期の山では読図力がなければ安全な登山計画は立てられません。もしあなたが

この意味がわからないのであれば、それは残念ながらすでに遭難に片足を突っ込んでいるということです。
1/25000 地形図を見て地形を読めるようになること、プレートコンパスを使えるようになること、そしてそれを実際にフィールドで活用できるようになることを目的とした講習です。読図の基本を、屋外実習も交えながら学びます。

2. 登山地図アプリ依存のリスクを理解していない、残念な登山者にならないための雪山読図講習【基礎編】

雪山読図講習【準備編】で学んだ知識と技術を活用し、積雪期の山ならではのリスクに配慮したルート計画の立て方や、登山地図アプリを活用した正しいリスク管理の方法を学びます。また、雪山読図講習【実践編】の課題フィールドにおける安全なルートを実際に計画します。
※1/25000 地形図を見て地形が読めること、プレートコンパスを使えることが前提の内容です。読図初心者向けではありませんのでご注意ください。

3. 登山者・バックカントリーライダーとして知っておきたい雪山の知識とリスクマネジメント講習

雪山のリスクを知り、その対策に関する基礎知識を学ぶとともに、今の自分に不足しているスキルを知ることを目的とした座学です。(例：登山計画、冬山の気象、ウェア、雪山装備、雪崩対策など)
※バックカントリーLevel2 以上のツアーにご参加いただく方は受講必須です。

4. 買う前に知っておきたい雪山装備の知識と選び方講習

雪山登山およびバックカントリー装備の目的や機能などについて学ぶ座学です。雪山初心者にありがちなのが、「あー、それを買っちゃいましたか」という装備の選択ミス。決して安くはない雪山装備。体格に合っていない、目的に合っていない、機能不足、使い勝手の悪さなど、無駄な出費にならないようにしっかりした知識を持った上で選びたいものです。

5. 行く前に知っておきたい雪山装備の使い方講習【雪崩サーチ＆レスキュー編】

登山であろうと滑りであろうと雪山に臨む者の必須装備、雪崩ビーコン、プローブ、ショベルを使った危急時の対応方法（雪崩サーチ＆レスキュー）を、座学と実習で学びます。ご自身がお持ちの雪崩対策装備があればぜひご持参ください。
※バックカントリーLevel2 以上のツアーにご参加いただく方は受講必須です。
また、最低でも 5 年に 1 回は更新が必要となります。

6. これだけは知っておきたい雪山で役立つロープワーク講習

休憩時や危急時など特に雪山で出番の多い、山の必須装備「ツェルト」の雪上での張り方に必要となるロープワークを学び、実際に屋外でツェルトの設営を体験します。積雪が十分なときと積雪が不足しているときの工夫を知れば、年間を通して使

えるテクニックとなります。

7. 行く前に知っておきたい雪山装備の使い方講習【歩行技術編】

スノーシュー、アイゼン、スキー＆シール、スプリットボード＆シールなど、雪山であなたが使用する歩行用具を使い、雪山ならではの歩行技術を座学と実習で学びます。ご自身がお持ちの歩行用具があればぜひご持参ください。
バックカントリーライダーにとって命に関わる、深雪での転倒時の対応方法や、使い方を間違っている人がとても多くひと目で雪山素人がバレる装備、ストック（トレッキングポール）とスパッツ（ゲイター）の正しい使い方についても学びましょう。

8. 登山地図アプリ依存のリスクを理解していない、残念な登山者にならないための雪山読図講習【実践編】

実際に雪山読図講習【基礎編】で計画した課題ルートのナビゲーションを体験しながら、積雪期ならではのリスクや地形図と実際の地形との違い、行動時に重要となる「地形の先読み」などについて学びます。
※1/25000 地形図を見て地形が読めること、プレートコンパスを使えることが前提の内容です。読図初心者向けではありませんのでご注意ください。

[開催日]

1. 登山地図アプリ依存のリスクを理解していない、残念な登山者にならないための雪山読図講習【準備編】
   2026 年 12 月 5 日（土）
2. 登山地図アプリ依存のリスクを理解していない、残念な登山者にならないための雪山読図講習【基礎編】
   2026 年 12 月 6 日（日）
3. 登山者・バックカントリーライダーとして知っておきたい雪山の知識とリスクマネジメント講習
   2026 年 12 月 12 日（土）
4. 買う前に知っておきたい雪山装備の知識と選び方講習
   2026 年 12 月 13 日（日）午前
5. 行く前に知っておきたい雪山装備の使い方講習【雪崩サーチ＆レスキュー編】
   2026 年 12 月 13 日（日）午後
   2026 年 12 月 20 日（日）午後
6. これだけは知っておきたい雪山で役立つロープワーク講習
   2026 年 12 月 19 日（土）

7. 行く前に知っておきたい雪山装備の使い方講習【歩行技術編】
   2026 年 12 月 20 日（日）午前

8. 登山地図アプリ依存のリスクを理解していない、残念な登山者にならないための雪山読図講習【実践編】
   2026 年 12 月 31 日（木）

[体力度] 8. 雪山読図講習【実践編】
★★★（余裕を持って 5 時間程度の山歩きができる体力が必要です）

それ以外
☆（普段歩き慣れていない方でもご参加いただけます。）

[参加費]

1. 雪山読図講習【準備編】	6,000 円	（税込）
2. 雪山読図講習【基礎編】	6,000 円	（税込）
3. 雪山の知識とリスクマネジメント講習	5,000 円	（税込）
4. 雪山装備の知識と選び方講習	3,000 円	（税込）
5. 雪山装備の使い方講習【雪崩サーチ＆レスキュー編】	4,500 円	（税込）
6. 雪山で役立つロープワーク講習	6,000 円	（税込）
7. 雪山装備の使い方講習【歩行技術編】	4,000 円	（税込）
8. 雪山読図講習【実践編】	7,500 円	（税込）

※設定する課題ルートによっては駐車場代やリフト代が別途必要になる場合がございます。

[会　場] 8. 雪山読図講習【実践編】
裏磐梯の地形
※開催時期の積雪状況を見ながら判断し、雪山読図講習【基礎編】で発表します。

それ以外
参加者 4 名まで・・・はれがさやベースおよびその周辺地形
参加者 5 名以上・・・別途会場を手配

[行　程] 1. 雪山読図講習【準備編】

9:30　受付開始

10:00　座学および実習

12:00　昼休み

13:00　フィールド実習

15:30　終了・解散

2. 雪山読図講習【基礎編】

9:30　受付開始

10:00　座学および実習

12:00　昼休み

13:00　座学および実習

15:30　終了・解散

3. 雪山の知識とリスクマネジメント講習

9:15　受付開始

9:30　座学

12:00　昼休み

13:00　座学

15:30　終了・解散

4. 雪山装備の知識と選び方講習

9:00　受付開始

9:15　座学および実習

12:00　終了・解散

5. 雪山装備の使い方講習【雪崩サーチ＆レスキュー編】

12:45　受付開始

13:00　座学および実習

16:00　終了・解散

6. 雪山で役立つロープワーク講習

9:30　受付開始

9:45　屋内実習

12:00　昼休み

13:00　屋外実習

15:30　終了・解散

7. 雪山装備の使い方講習【歩行技術編】

8:45　受付開始

9:00　座学および実習

12:00　終了・解散

8. 雪山読図講習【実践編】

9:00　受付開始

9:15　課題ルートの確認と注意点の共有後、出発点まで移動

10:00　ナビゲーション実習（山中で食事）

15:30　終了・解散

定員と最少催行人数

【1.2.8. 雪山読図講習、5. ロープワーク講習】　定員 10 名（最少催行人数 2 名）
【それ以外】定員 20 名（最少催行人数 2 名）

服装および持ち物

1. 雪山読図講習【準備編】

・屋外で活動できる服装および履物
・プレートコンパス
・筆記用具（特に赤ボールペン、蛍光ペン 2 色以上）
・定規
・マップケース（フリーザーバッグで代用可）
・スマートフォン（登山届 GPS 地図アプリ「コンパス EX」を使用予定）
・昼食および飲み物　※ゴミはお持ち帰りください。

2. 雪山読図講習【基礎編】

・十分に暖かい服装（ストーブはありますが寒さを感じる可能性があります。）
・プレートコンパス
・筆記用具（特に赤ボールペン、蛍光ペン 2 色以上）

・定規

・マップケース（フリーザーバッグで代用可）

・スマートフォン（登山届 GPS 地図アプリ「コンパス EX」を使用予定）

・昼食および飲み物　※ゴミはお持ち帰りください。

3. 雪山の知識とリスクマネジメント講習 ／ 4. 雪山装備の知識と選び方講習

・十分に暖かい服装（ストーブはありますが寒さを感じる可能性があります。）

・筆記用具（バインダーもあると便利です。）

・昼食および飲み物　※ゴミはお持ち帰りください。

5. 雪山装備の使い方講習【雪崩サーチ＆レスキュー編】／ 7.【歩行技術編】

・積雪した屋外で活動できる服装および履物
※登山者は登山靴、スキーヤーはスキーブーツ、スノーボーダーはスノーボードブーツなど、お持ちの方はできるだけ実際にフィールドで使用するものをご用意ください。

・普段使用している雪山登山やバックカントリー装備（お持ちの方のみ）
※例：冬用ザック、アイゼン、スノーシュー、スキー、スプリットボード、シール（クライミングスキン）、ストック、ピッケル、スパッツなど
※スノーシューは必要であればお貸し出しいたします。

・雪崩ビーコン、プローブ、ショベル（お持ちの方のみ）
※【雪崩サーチ＆レスキュー編】のみ使用する装備です。お持ちでない方はお貸し出しいたします。

・筆記用具（バインダーもあると便利です。）

・昼食および飲み物　※ゴミはお持ち帰りください。

6. 雪山で役立つロープワーク講習

・積雪した屋外で活動できる服装および履物

・普段使用しているツェルトおよびそれを張るための装備（お持ちの方のみ）
※お持ちでない方はお貸し出しいたします。

・ロープ（お持ちの方のみ。短くても 8m 以上のもの）
※お持ちでない方はお貸し出しいたします。

・筆記用具（バインダーもあると便利です。）

・昼食および飲み物　※ゴミはお持ち帰りください。

8. 雪山読図講習【実践編】

・積雪した屋外で活動できる服装および履物

・プレートコンパス

・マップケース（フリーザーバッグで代用可）

・食料および行動食
・飲み物
・必要装備を携行できるサイズのザック
・スノーシュー（下りが苦手な方はストックも）
※レンタル（1,800 円/日）のご希望がございましたら事前にお知らせください。

お支払い方法

お申し込み時のオンライン決済となります。

お申し込み方法

1. まず、この**「雪山登山基礎講習のご案内」の内容をよくご確認ください。**
グループでお申し込みの場合は、お申し込み後のトラブル防止のために、代表者も含め**参加者全員が必ずご確認ください。**

2. 開催日の **3 日前 20:00 までに「WEB によるお申し込み」から**お申し込みください。

※予約システムの仕様上、空席があっても「即時予約」ではなく「リクエスト予約」となります。
また、お支払い方法が「現地決済」と表示されますが、お受け入れ可能な場合は決済用の URL をお送りいたしますので、事前オンライン決済をお願いいたします。

キャンセルについて

お申し込みを取り消す場合は必ずご連絡ください。
天災、事故（事故証明書をご提出いただきます。）、事件などを除く理由によりプログラムの参加を中止する場合には、下記のキャンセル料を頂戴いたします。

プログラム開始日の 7 日前から 2 日前まで	料金の　**30%**
プログラム開始日の前日および当日	料金の　**50%**
連絡なしの当日キャンセル	料金の **100%**

当日遅刻等により参加できなかった場合や、病気やケガによりお申し込みを取り消す場合も上記キャンセル料の対象となりますので、集合場所・時間の事前確認および健康管理にご留意ください。

担当講師

渡邊　亮（わたなべ　りょう）



「ならぬことはならぬものです」を地で行く、会津が生んだサムライガイド。登山だけでなく、バックカントリー、キャニオニング、カヤック、SUP などのガイドも務めるマルチプレイヤー。毎年、年間 220～260 日程度をフィールドで過ごす。
福島県内初の山岳レース「裏磐梯山岳耐久レース」の立ち上げにも携わり、2016 年 NHK「おいで、東北」、2021 年 NHK-BS プレミアム「テントを背負って」など出演多数。

ガイド歴 23 年。東北山岳ガイド協会所属。日本山岳ガイド協会認定登山/スキーガイド、元日本スノーボード協会認定インストラクター、日本カヌー連盟公認 SUP イグザミナー/カヌー指導員、レスキュー3TRR-T/SRT-I 修了、野外災害救急法 40 時間修了ほか。

お申し込み・お問い合わせ先

はれがさやアクティビティーズ

〒969-2701　福島県耶麻郡北塩原村大字桧原字曽原山 1096-439

E-mail : **info@moku2-outdoor.com**

URL : **https://moku2-outdoor.com/**

2026.10.15　「雪山登山基礎講習のご案内」初版。
※このプログラムの詳細は、予告なく変更される場合があります。

変更履歴